

2020年11月16日



各位

株式会社 F R O N T E O
代表取締役社長 守本正宏
(コード番号：2158 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理本部長 上杉知弘
電話番号 03-5463-6344

株式会社フォーカスシステムズとの業務資本提携に関するお知らせ

当社は、2020年11月16日開催の取締役会において、株式会社フォーカスシステムズ(以下「フォーカスシステムズ」といいます。)との間で、業務資本提携を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務資本提携の理由

当社グループは「Bright Valueの実現～記録に埋もれたリスクとチャンスを見逃さないソリューションを提供し、情報社会のフェアネスを実現する～」という企業理念のもと、独自開発の人工知能(AI)エンジン「KIBIT(キビット)」及び「Concept Encoder(コンセプトエンコーダー)」を柱とする高度な情報解析技術を駆使し、創薬支援、診断支援、金融・人事・営業支援などさまざまなフィールドで、必要かつ適切な情報に出会えるフェアな世界の実現及び社会課題の解決に貢献しております。

コア事業であるライフサイエンスAI分野では、2020年9月に「認知症診断支援AIシステム」に関し、独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)との準備面談を終了いたしました。これにより、PMDAと治験本相談の実施が可能となり、世界初の言語系AI医療機器としての承認・上市に向けて大きく前進いたしました。今後は認知症に加え、その他の精神疾患を対象とする診断支援AIシステムや、転倒転落のみならず、感染症等のリスクを予測・予防する新たな予測AIシステム等の開発に取り組んでまいります。

このような取り組みを進めるなかで、この度、当社は、独立系システムインテグレーターであり、医療分野において画像AIにも取り組んでいるフォーカスシステムズと、さらに関係を強化するため業務資本提携(「本業務資本提携」といいます。)をすることといたしました。

当社の大株主でもあるフォーカスシステムズは、公共・金融・通信制御・業務アプリケーション等を安定基盤としつつ、AI・RPA・IoT・クラウド等先端技術にも積極的に取り組んでおり、“高度な信頼性”と“確かな安全性”、“多岐にわたる専門分野”を武器に、幅広い事業領

域をカバーしております。持てる知見と技術を社会が求める高次元なレベルで兼ね備えていることから、デジタルトランスフォーメーションの進展とともに、さらなる価値創造を実現していく企業であると考えております。

当社の言語系A Iと、フォーカスシステムズの画像系A Iが組み合わさることにより、心血管疾患に関する発症予測、治療法の革新、発症後の患者動向の予測に関する統合的なシステム開発につながる可能性があります。これらを通じ、心血管疾患への事前対応、治療、発症後のケアを行い、対象疾患患者のQOL（クオリティ・オブ・ライフ：生活の質）向上を図り、さらに対象疾患を広げることで医療従事者の負担軽減など社会的問題の解決を目指します。

当社は、フォーカスシステムズとは2016年のプレスリリースのとおり医療事業への人工知能の活用に向けた共同研究等も行っておりましたが、これまでの関係に、ライフサイエンスを中心とする本業務資本提携が新たに加わることで、上記社会問題解決のためのA I／デジタルトランスフォーメーションの推進に寄与し、両社の成長と発展に寄与すると考えております。当社は安定した財務基盤の下、ライフサイエンスA I事業を強力に推進し、ライフサイエンス企業としてのプレゼンスを高め、更なる成長を目指してまいります。

2. 資本提携の内容

当社は、第三者割当による新株式652,700株（発行株式数に対する割合1.71%）をフォーカスシステムズに割当て（以下「本第三者割当」といいます。）、同社が当社の株式を取得します。

なお、本第三者割当に関する詳細につきましては、別途本日付で公表する「第三者割当による新株式発行に関するお知らせ」のプレスリリースをご参照ください。

3. 業務提携の内容

両社間の業務提携の内容は心血管疾患にかかる事項を主たるテーマとしており、以下のとおりです。

なお、より具体的な提携内容については、今後協議してまいります。

- ① 心血管疾患に関する事業の立ち上げ及びその拡大に向けた検討
データ共有及びアセスメント、フォーカスポイントの設定、両社及び外部パートナーを含めた役割等
- ② 心血管疾患に関する研究の深化
病院、製薬企業等の共同研究先の模索等
- ③ 実証実験の実施
共同研究先での精度検証等

4. 業務資本提携の相手先の概要

(1)	名 称	株式会社フォーカスシステムズ
(2)	所 在 地	東京都品川区東五反田二丁目7番8
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 森 啓一

(4)	事業内容	システムインテグレーション、ITサービス、 情報セキュリティ		
(5)	資本金	2,905 百万円		
(6)	設立年月日	1977年4月1日		
(7)	大株主及び持株比率 (2020年9月30日現在)	株式会社FRONTEO	5.97%	
		日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4.92%	
		フォーカスシステムズ社員持株会	4.03%	
		畑山 芳文	3.42%	
		第一生命保険株式会社	3.31%	
		株式会社三井住友銀行	2.25%	
		株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1.83%	
		株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	1.71%	
		森 啓一	1.66%	
		東 光博	1.59%	
(8)	当事者間の関係	資本関係	当該会社は、当社普通株式を2,984,720株保有しております。当社は、当該会社の普通株式を900,000株保有しております。	
		人的関係	該当事項はありません。	
		取引関係	当社と当該会社との間で、業務委託や販売取引等を行っております。	
		関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。	
(9)	最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	
純資産	9,201 百万円	9,106 百万円	8,885 百万円	
総資産	16,820 百万円	15,991 百万円	15,361 百万円	
1株当たり純資産	611.34 円	605.04 円	590.56 円	
売上高	19,327 百万円	21,453 百万円	22,703 百万円	
営業利益	1,025 百万円	1,368 百万円	1,428 百万円	
経常利益	1,019 百万円	1,375 百万円	1,467 百万円	
当期純利益	719 百万円	874 百万円	930 百万円	
1株当たり当期純利益	51.21 円	58.11 円	61.83 円	
1株当たり配当金	普通配当16.00円	普通配当20.00円	普通配当20.00円 記念配当 5.00円	

5. 日程

取締役会決議	2020年11月16日
業務資本提携契約締結	2020年11月16日（予定）

6. 今後の見通し

本業務資本提携による当社の2021年3月期の業績に与える影響は、提携効果が業績に寄与するまでには至らないと想定しており、軽微であると考えております。

来期以降の業績に与える影響につきましては、今後、開示すべき事項が発生した場合、判明次第速やかにお知らせいたします。

以 上

（参考）当期連結業績予想（2020年5月20日公表分）及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期業績予想 (2021年3月期)	11,000百万円	200百万円	97百万円	10百万円
前期実績 (2020年3月期)	10,470百万円	△844百万円	△992百万円	△929百万円